

# 令和2年度 補正予算

新型コロナウイルス感染症から区民の安全・安心を守るため、5月に総額599億100万円の補正予算を編成しました。これからも、強い危機意識とスピード感をもって取り組んでいきます。  
☎ 財政課予算担当 ☎3647-1760、FAX3647-9345

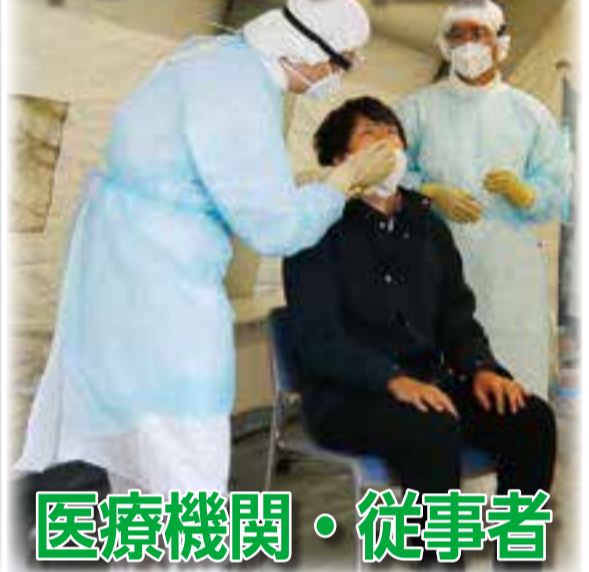
## 区民の安全・安心を守る「3つの柱」



区民生活



区内事業者



医療機関・従事者

施設の開館状況等は  
区ホームページをご確認ください

区では、感染拡大防止の対策を図りながら段階的に施設の利用等を再開しています。最新の情報は区ホームページをご覧ください。各施設にお問い合わせください。

- ◇ICT教育の環境整備  
・タブレット等貸与(2億7,835万円)  
インターネット環境がない小中学生の家庭にタブレット端末・ルーターを貸与  
・オンライン学習(2億2,440万円)  
全小中学生が利用可能なオンライン学習アプリを導入
- ◇区内共通商品券の発行  
(1億5,617万円)  
プレミアム率20%の区内共通商品券(総額8億4,000万円)を発行
- ◇住居確保給付金の拡充  
(9,403万円)  
離職等で住居を失った方などに対する給付の対象拡大に伴い、対象者見込みを300人追加
- ◇緊急雇用を実施(3,794万円)  
離職者や内定取消となった方などを雇用など

- ◇緊急融資の拡充(26億4,106万円)  
3月から開始した中小企業(個人事業主を含む)への緊急融資の受付を9月末まで延長し、申請見込みを4,800件に拡大
- ◇中小企業への家賃給付  
(15億1,265万円)  
売上が前年同月比で20%以上減るなどし、かつ、都の感染拡大防止協力金の支給対象にならない中小企業(個人事業主を含む)へ家賃の一部として30万円を給付
- ◇飲食店への補助(3,527万円)  
テイクアウト・デリバリーで消費者還元策を実施する店舗への補助※詳細は4面
- ◇高齢介護及び障害福祉サービス事業所への補助(2億2,556万円)  
区内事業所に30万円(最大50万円)を補助
- ◇認可外保育施設等の運営補助  
(1億3,046万円)  
認証保育所等の保育料の日割り減額などによる減収分を補助

- ◇医療機関に緊急支援として補助金を支給(1億6,142万円)  
新型コロナウイルス感染症の入院患者を受け入れた区内医療機関への補助
- ◇防護服等の購入(1,045万円)  
PCRセンター等で活用する防護服、ガウンの購入

補正予算(5/25第1回区議会臨時会で可決)

項目	予算額
区民生活を支える取り組み	9億4,405万円
区内事業者を支える取り組み	46億5,108万円
医療機関・従事者を支える取り組み	1億7,187万円
計	57億6,700万円

補正予算(5/1区長専決処分)

項目	予算額
経済的な支援	540億6,708万円
新型コロナウイルス感染症への体制強化等	6,692万円
計	541億3,400万円

私は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、強い危機意識とスピード感をもって、補正予算を編成してまいりました。5月1日には、国の特別定額給付金や区のPCRセンター開設など541億3,400万円の予算の専決処分を行い、迅速な経済的支援や体制強化等を図っています。この度、更なる取り組みとして、5月25日開催の臨時会へ57億6,700万円の補正予算を提出し、可決をいただきました。今回の補正予算では、「区民生活」、「区内事業者」、「医療機関・従事者」の3つの「支える取り組み」を柱としています。その中で、区民生活をはじめ、こどもたちの学びの機会、商店街や中小企業への支援、高齢介護・障害福祉サービス事業所の安定的な運営、医療機関への補助など、区民の皆さんを幅広く支える取り組みを進めてまいります。私は、国や都の施策では十分に支援が行き届かないところに、区が、きめ細かに対応することが重要であると考えています。新型コロナウイルス感染症の収束見通しが定かではありませんが、今後もスピード感をもって、皆さんを「支える取り組み」に努めてまいります。



江東区長  
山崎 孝明

安全・安心を守るための  
3つの「支える取り組み」



今号に掲載している情報は、5月31日現在のものです。また、今後状況により変更される可能性があります。ご了承ください。